



みやき町

2025.3月議会

No.70

# ようこそ！議会へ

～議会だより～



キラリ☆ミ  
みやきびと  
DAICHIさん

各庁舎、こすもす館のテレビで、  
議会中継を行っています。インター  
ネットでも視聴できます。



みやき町議会中継

検索

## Contents ・ 主な内容 ・

|                   |    |
|-------------------|----|
| 合併20周年記念式典 .....  | 2  |
| 3月定例会 .....       | 4  |
| 100条調査委員会中間報告 ... | 12 |
| 一般質問、9人が町政を問う ... | 14 |
| 表紙写真紹介、編集後記ほか ... | 22 |

# みやき町合併20周年記念式典



2月23日（日）こすもす館にて、みやき町合併20周年の式典が執り行われました。

みやき町は 平成17年3月1日に 旧中原町、旧北茂安町、旧三根町の3町が合併して誕生し、本年で20周年を迎えました。

今回の式典では、山口祥義佐賀県知事をはじめ、国会議員、県会議員の皆様、日頃から町のためにご尽力いただいている地域の皆様にもご出席いただきました。

式典では、みやき町プロモーション大使の歌手 宮原健一郎さんによる国家独唱・町歌の斉唱、町内在住の絵本作家 白浜ひさみさんの記念講演が行われました。

また、風天太鼓保存会による和太鼓演奏が行われ、みやき町の歴史や文化に思いを馳せる素晴らしい式典となりました。



✿ 記念講演  
絵本作家 白浜 ひさみ 氏



✿ 佐賀県議会議員 宮原 真一 氏



## 令和7年第1回臨時会

2月12日に臨時会が行われ、専決処分1件、補正予算1件を審議しいずれも承認・可決しました。

専決処分※

全員賛成

令和6年度 みやき町ふるさと寄附金基金特別会計  
補正予算（第3号）について

ふるさと寄附金の増に伴い、予算の補正を行う必要が生じた

補正内容：歳入歳出予算のそれぞれ16億5,000万円を追加し、  
歳入歳出予算の総額をそれぞれ92億202万1千円とする。



※専決処分とは？

町長が議会に代わって意思決定を行うこと。  
緊急を要する案件で、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときに許されます。  
町長が専決処分をしたときは次の議会で報告し、承認を求めなければならないとされています。

繰越明許※

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金2億5,113万3千円の繰越明許の追加を行います。



※繰越明許とは？

年度内にその支出が終わらない見込のあるものについては、予算の定めるところにより翌年度に繰越して使用することができるとされています。

歳入

地方交付税：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業の調整財源として、地方交付税を7,680万4千円増額します。

国庫支出金：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業に1億8,534万2千円を充てるため、国庫支出金を増額します。

歳出

総務費の補正：増額 2億5,113万3千円

補正の内容：負担金補助及び交付金で、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業に要する経費2億5,113万3千円を計上されます。

内 訳：「調整給付金不足額給付事業」にかかる経費5,134万9千円、「住民税非課税世帯給付事業」にかかる経費9,754万9千円、推奨事業メニュー分として「みやき町地域通貨みやきpay事業」にかかる経費で1億223万5千円です。

衛生費の補正：増額 1,101万3千円

補正の内容：清掃総務費で、次期リサイクル施設建設費分の増額に伴う佐賀東部環境施設組合負担金

一般会計  
補正予算

補正対象となる歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億6,214万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を163億8,014万3千円とします。  
具体的な補正内容は次の通りです。

同意

人権擁護委員  
候補者の推薦

全員賛成

人権擁護委員の候補者として次の者を推薦したいので、議会の意見を求める。

氏 名 矢俣 宣昭

同意

みやき町  
教育委員会委員の任命

全員賛成

教育委員会委員に次の者を任命したいので、議会の同意を求める。

氏 名 碓 峯雄

一部条例改正

みやき町職員の給与に  
関する条例等の一部を改正  
する条例について

全員賛成

人事院勧告等に基づき、社会と公務の変化に応じた給与制度に転換するため、みやき町職員の給与に関する条例等の一部を改正するものです。

一部条例改正

みやき町職員の勤務時間、  
休暇等に関する条例等の  
一部を改正する条例について

全員賛成

人事院勧告及び民間育児・介護休業法等の改正により職員の仕事と生活の両立支援を推進するため、勤務時間、休憩等に関する条例等の一部を改正するものです。

令和6年度みやき町一般会計補正予算



原案可決

災害時等に利用するトイレトレーラー等の購入に  
かかる費用を令和6年度の予算に補正計上する議案

全員賛成

トイレトレーラー1台、トレーラーをけん引する車両1台、軽自動車サイズのトイレカー3台、およびテント型タイプのパーテーションと簡易ベッドをそれぞれ400台、全体の事業費は約7,900万円



JPホームサプライ株式会社提供

一部条例改正

みやき町  
家庭的保育事業等の  
設備及び運営に関する基準を  
定める条例の一部を改正する  
条例について

全員賛成

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準（厚生労働省令）の一部改正に伴い、みやき町の関連条例を見直すものです。

具体的には、条例の第16条第1項第2号において、「栄養士」に加えて「管理栄養士」も対象とする改正を行いました。



一部条例改正

みやき町非常勤消防団員  
に係る退職報奨金の支給に  
関する条例の一部を改正する  
条例について

全員賛成

令和7年4月1日から施行される「消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正」に対応し、みやき町の非常勤消防団員に関する退職報奨金の支給ルールを見直すためのものです。



物品売買契約

全員賛成

物品売買契約の締結について

以下の物品の売買契約を締結するにあたり、みやき町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年みやき町条例第39号）第3条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

- 1 契約の目的 令和7年度 中学校教師用教科書・指導書・デジタル教科書 購入事業
- 2 契約の方法 随意契約※
- 3 契約金額 ￥7,205,632（数量：344冊）

※三根中学校・北茂安中学校で使用されている中学校教師用教科書・指導書・デジタル教科書の購入にかかる費用となります。

※随意契約（ずいけいやく）とは、競争入札によらずに特定の相手と契約を締結する契約方法です。行政契約の締結方法の一種で、「随契（ずいけい）」とも呼ばれます。

《前年度と比較して 4億9,264万2千円 増額》

注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



○春の選挙の後、6月の議会でその年度の新規事業を盛り込んだ補正予算を決めます。

注) 表示単位未満を四捨五入しているため各項目の合計額が一致しないことがあります。



約 1 万円

※下水道事業会計は、令和6年度から地方公営企業法を適用した「公営企業会計」へ移行したため、この計算には計上していません。

## 産業建設 常任委員会 当初予算審査結果

報告書全文は  
こちら

令和7年度 一般会計(主に産業・建設に関する部分)

令和7年度 下水道事業会計

令和7年度 工業用地取得造成事業特別会計

令和7年度 住宅用地取得造成事業特別会計



ティアラみね葛館や戸建て住宅などの定住促進住宅の使用料は、入居率を96%で予算計上しているが、一部の住宅では70%、80%台の入居率が続いているところもある。入居率が損益分岐点を下回っている状態が続くのであれば、今後の大規模改修工事や維持管理等の予算にも影響を及ぼす可能性があるので、子育て世代支援などの定住促進施策との連携を図りながら高水準の入居率が維持できるように、さらなる努力を求める。

◎持丸古民家に隣接する農園においては、特に利用されることなく現在に至っている。有機農業推進協議会などの関係機関との連携を行いながら本農園の有効活用を図っていくべき。



◎有機農業推進協議会については、令和6年度に協議会を立ち上げ研修会や講演会などが実施され、令和7年4月にオーガニックビレッジ宣言を行う予定となっているが、令和6年度予算計上1000万円に対し実績見込みが約350万円となっており、現在でも新たな生産者や土地の確保もなく事業の進捗が遅れが見えてくる。令和7年度当初予算は800万円となっているが本協議会と十分な協議のもと、有機農業の知見を有する専門家の招へいを行うなど、実効性の高い事業となることを望むとともに、本事業を通じた農業振興のまちづくりに期待する。

### ◆みやき町 下水道事業会計予算

下水道工事においてはこれまでも計画に基づき実施されてきたものと思われるが、今後の整備区域における地形の特性等を考慮するとともに国庫補助金の状況などを注視しながら、全体計画に沿って実施していくべき。また、町全体のインフラ整備であることから遅滞なく工事が進捗することを望む。

◎石井橋架け替え工事においては令和7年度に解体工事と下部工事が予算計上されており、令和9年度の完成予定となっている。国庫補助金の予定や出水期（川が増水しやすい時期、梅雨や台風などによる集中豪雨が発生する時期など）の諸事情があると思われるが地区住民の生活に直結している橋であることから工事の進捗が遅れないように望む。



現在の石井橋の状況

### ◆工業用地取得造成事業特別会計予算

香田工業団地法面除草業務委託料については前年度も当初予算における審査報告書において当委員会より意見を述べている。

毎年同様の予算が計上されているので、本法面においては土地の造成・整地を行い、利活用できるように売却をすべき。



香田工業団地法面

## 総務文教 常任委員会 当初予算審査結果

報告書全文は  
こちら

令和7年度一般会計(主に総務・教育に関する部分)



### 町税の徴収強化

税負担の公平性からも安易に不納欠損処理せず、法的措置も視野に入れて徴収強化を行い、徴収にあたっては目標額を掲げ努力されたし。

### 公共施設再編

合併の所期の目的は、組織や機関の効率化やコスト削減を図ることである。特に庁舎の統廃合は、複数の庁舎を1つに集約し施設の効率的な利用や運営費の削減を目指すことが主な目的である。限られた財源の中で公共施設再編を念頭に、必要最小限の施設で効率的な事務所機能を有する統合庁舎の検討を進めることを望む。

### 多目的人工芝グラウンド

みやき町多目的人工芝グラウンド及び調整池整備事業については、現在、事業着手されているところだが、事業完成までに多額の事業費の支出が見込まれている。物価高騰、人件費上昇等の影響を考慮して、今後の財政運営面で過度の負担とならないよう慎重かつ柔軟な事業推進を望む。

### 計画的な行財政運営

ふるさと寄附金基金特別会計より、基金(貯金)を取崩し10億9,497万円繰り入れている。

ふるさと納税制度の改正や物価高騰等による景気悪化の影響等から、多くの寄附は望めない状況も想定される。財源充当については計画的に持続可能な行財政運営と財政効率化を十分に図られたし。

### 学校施設の老朽化対策

学校施設の老朽化が進む中、子どもたちの安全・安心を確保するためには、学校施設を常に健全に保つ必要がある。計画的・効率的に保全・更新を行うことが重要であり、令和7年度に設置される「新しい教育環境づくり検討委員会」で、今後の人口ビジョンや費用対効果も考慮に入れた上で適切な施策を検討されることを望む。

### 多目的人工芝グラウンド着工中



# 令和7年度当初予算を 審査しました

3月定例会で各委員会に付託された令和7年度予算について、予算が適正かつ効果的に編成されているかを、4日間(特別委員会1日間)にわたり厳正に審査しました。その結果を定例会の最終日に報告しました。主な内容は次のとおりです。

当初予算審査

## ふるさと寄附金事業 特別委員会 当初予算審査結果

報告書全文は  
こちら



令和7年度 ふるさと寄附金基金特別会計

### 法令順守

ふるさと寄附金に係る制度では、返礼品は寄附額の3割以下の地場産品とし、返礼品の経費割合は寄附額の5割以下であることが定められている。ふるさと寄附金の獲得には、基準を順守しながら新しい魅力ある地場産品の返礼品開発が必須と思われる。公民連携及び関係団体との協力を図り努力されたし。

### 町内産業振興

ふるさと寄附金に伴う返礼品取扱業者については、町内産業の振興及び地域活性化に繋げるため、返礼品取扱事業者募集要項を示し、他市町同様広く公募すべし。また、返礼品の種類、件数、金額についてもホームページ・広報紙等により明らかにすべし。

### 細やかな情報公開

広く町民に対して、ふるさと寄附金に関する寄附受入れ事業項目、寄附受入れの実績、寄附金充当事業の実績、そして事業効果等をホームページ・広報紙等により明らかにすべし。

### 計画的な行財政運営

ふるさと寄附金基金繰入金は、前年度までに積立てたふるさと寄附金基金を取り崩し27億1,868万1千円を当特別会計に繰り入れ、そのうち10億9,497万円を一般会計へ繰り出しており重要な財源となっている。本年度のふるさと寄附金は、30億円を予算計上されているが、ふるさと納税制度の改正や物価高騰等による景気悪化の影響などから、多くは望めない状況も想定される。ふるさと寄附金基金の取り崩しや財源充当についても、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたし。

### 健全な返礼品の確保

返礼品の確保は自治体にとって重要な課題である。他の自治体ではコメ不足等により、返礼品の確保ができないという事態が発生している。その影響で価格競争が起こり、品質の低下につながる恐れもある。これは全ての返礼品にいえることであり、期限厳守や品質保持など寄附者にとって安全で安心な返礼品の供給を図ることは、寄附を促進するためにも重要なことである。今後も安定した供給体制を築き、寄附を通じた信頼関係の構築や満足度向上につなげる取り組みに努力をされたし。

### ふるさと寄附金とは？

自分の生まれた故郷はもちろん、お世話になった地域や、これから応援したい！地域の力になりたい！という思いを実現し、「ふるさと」へ貢献するための制度です。一定の条件を満たせば税の控除が受けられます。

### 寄附金額全体

| 経費（50%以下）      |                    | 町の収入<br>（経費以外） |
|----------------|--------------------|----------------|
| 返礼品<br>（30%以下） | その他<br>送料・<br>手数料等 |                |

## 民生福祉 常任委員会 当初予算審査結果

報告書全文は  
こちら



令和7年度 一般会計（主に住民・福祉に関する部分）

令和7年度 国民健康保険特別会計

令和7年度 グリーンパーク推進整備事業基金特別会計

令和7年度 後期高齢者医療特別会計

### メディカルコミュニティセンター

テナント使用料として、令和7年度から持続可能な施設運営を図るため、対象となる事業者に対し減免措置を行う要綱を設けたが、申請内容を厳正に審査し、引き続き安定した収入確保に努められたし。

### 庁舎施設警備委託料

昨年度に続き大幅な増額となっている。公平透明な入札により適切に予算執行されたし。

### 医療費対策

県内の他市町と比較すると、国民健康保険被保険者1人当たりの医療費が高い状況にある。若年時から健康への意識を高め、特定健診実施率の向上、重症化予防の取り組みを強化し、マイナ保険証の利用促進をすることで、医療費の抑制及び適正化に努めるべし。



### B & G 海洋センター

B & G 海洋センター運営協議会委員報酬について、令和7年度から運営協議会が発足される。利用促進策・施設の改善・経費節減等を慎重に協議し、プール缶体の塗装剥離の補修についても協議され、今後もB & G 海洋センターの円滑な運営に努められたし。



B&Gプールの様子

### 高齢者買物支援

高齢者買物支援実証事業委託料について、移動販売業においては町の補助金に依存することなく経営努力に努められるよう委託事業者に指導・助言すべし。

## みやき町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について

全員賛成

### ☆提案理由

この議案は、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、本条例で引用する条文を整理する必要があるため。

## 議員報酬の適正化に関する決議について

全員賛成

- 1 議員報酬の検討に当たっては、類似団体や近隣町との比較のみにとられることなく、議会が導き出した結論について、十分尊重されたい。
- 2 議員報酬の検討に当たって、特別職報酬等審議会の意見を聴く場合は、審議会の運営等について、次の事項に留意すること。
  - (1) 審議会委員には議会の活動状況を把握している者を選任すること。
  - (2) 議会側に意見陳述の機会を付与すること。
  - (3) 議会・議員の活動状況を単に審議日数のみで捉えることなく、住民との対話や日常の議員活動など活動量や活動内容を踏まえ検討すること。
  - (4) 類似団体や近隣町との単純な比較のみにより議員報酬の水準を決定しないこと。
  - (5) 議会費の総額ありきの考え方から議員報酬を増額する代わりに議員定数を安易に削減することのないようにすること。

## ふるさと寄附金事業特別委員会(100条調査委員会)

報告書全文はこちら



## 『過去(H29年・H30年)のふるさと納税返礼品納入業者選定等事務』についての調査に関する中間報告

ふるさと寄附金事業特別委員会(100条調査委員会)は令和6年第1回定例会における議員発議で「過去のふるさと納税返礼品納入業者選定等事務」について、調査が必要であり、地方自治法第100条第1項の調査権を委任し、調査を実施させるため、提案するものである。との提案理由が示され、賛成多数で可決し、本委員会に付託されたもの。令和6年第3回定例会で中間報告を行い、その後、令和6年9月から令和7年2月までに14回の委員会を開催し、弁護士ら有識者の助言を受けながら関係者に対し証人尋問を行った。これまで計29回開催した委員会の中間報告を掲載する。

### □証人尋問の状況

証人尋問は当時の町職員の幹部など15名を招へいた。2名だけが宣誓拒否、1名の欠席。

### □元副町長が、ふるさと納税返礼品を納入する法人の役員に就任していたことの適否について

元副町長は平成30年2月15日に返礼品会社を立ち上げ、代表取締役役に就任。町が会社に支払った額は約4億2千万円だった。売り上げ全体のうち町との取引が半分(5割)以上を超えれば兼業禁止に該当する。元副町長は「9割ぐらいあると思う」と証人尋問でこたえた。

前町長は「私が兼業を認め許可したのだから」という理由で解職されなかった。

### □高額寄附者と仲介者への処遇

調査の段階で高額寄附者〔寄附額9億5千万円(平成31年3月14日、件数2)〕の存在が明らかになった。このことは一切公表されてこなかった。寄附額に対する返礼額は2億8千5百万円(3割)でアマゾンギフト券であり、(株)KTソリューションズが取扱った事案だった。ギフト券にかかわらず地場産品等という虚偽の文書処理及び報告を行っていた。この件に関し(株)KTソリューションズに対して「返礼品開発支援サービス利用料」として寄附額の15%の1億4,250万円が支払われていた。町は「仲介事業者」へ、これだけの金額を予算措置することなく執行することは法の秩序を逸脱した疑いがある。

### □決裁者の親族や友人や知人と1者随意契約した事例

前町長は「私が友人・身内が経営する会社に対して、私はなんら権限はありません」と発言している事実がある。具体的には親族等がその法人の役員であり、かつ請負額が多額な実績を残している「(株)みねCC」、「(一社)優里」、「(株)ALL Miyaki」があるが、当該法人は、随意契約の重要な要因とされる、特別な生産者でもなく、当該事業に精通しているわけでも、実績のある事業者でもない。1者随意契約の形態で契約書も存在せず、当該契約の相手方を選定した理由書も存在しない。地方自治法に抵触し、1者随意契約したことにより競争が発生しないことになり、町に莫大な損害を与えた可能性も指摘される。

### ふるさと寄附金事業特別委員会の構成 (主にふるさと寄附金に関する事項を協議する委員会)

宮原宏典委員長、長瀬宣宏副委員長、益田清委員、目野さとみ委員、吉村哲雄委員、末次優委員

## 令和6年度 全国町村議会広報編集委員会研修会

## 議会の見える化&住民との信頼築く

2/18 全国町村議員会館 講師 芳野 正明 氏

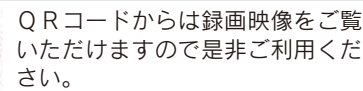
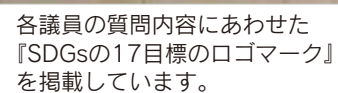
- ◎読まれる議会広報にする ◎伝わる・地域住民にとって見える広報 ◎読者のニーズに応える ◎見出し「リード文」活用
- ★議会だより4企画+特集
- ①議案審議の公開
- ②一般質問の企画
- ③調査研修・委員会など議会の諸活動の報告
- ④住民登場(住民との対話)の記事
- 意見反映の見える化&特集+シリーズ連載、その他情報共有
- ★読まれる誌面へ編集スキルの向上
- ①惹きつけられる見出し
- ②読みやすいレイアウト
- ③分かりやすい記事・・・スキルを磨き、練り上げ「読みたくなる」編集をする



牟田委員

研修は基本的なことから丁寧にわかりやすく説明され、今後の議会だより編集に際し、大変役に立ちました。また、他の議会広報クリニックも聞け、参考にすることが多く有意義な研修となりました。今後も「読まれる議会だより」作りを目指し、住民の皆様との信頼を築く広報紙になるように努めてまいります。





一 般 質 問

町政を問う！！

一般質問とは、議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。  
1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分です。  
令和7年3月定例会では9人が行いました。



## 一般質問

皆さんの  
関心のある  
テーマは  
どの項目  
ですか？



P20~21

学習用端末

石井橋架け  
替え工事

## 有害鳥獣 駆除対策は 道路陥没事故 の対応は

最新の  
経常収支比率

みねCCの  
利益還元は

P16~17

|       |        |       |         |     |
|-------|--------|-------|---------|-----|
| 買物支援は | 今後の高齢者 | 基本方針は | 一般会計予算の | 新年度 |
|-------|--------|-------|---------|-----|

重要施設の  
土地規制は

掲載内容は、質問者本人が要約し広報編集委員会が校正したものです。会議録はこちらから閲覧できます。👉

(準備ができた次第掲載します)



(掲載は登壇順)

**問** 土地の規制法が創設された  
みやき町の産業用地は問題ないか

**答** 西寒水の工業団地の予定地は注視  
区域のため、届け出の必要はない



議員  
重要施設の土地規制は令和4年9月20日に法律が施行された。この法律に基づき安全保障上重要な施設周辺、概ね1km以内をもって特別注視区域または注視区域に指定し土地利用を規制するものとなっている。

みやき町は昨年地域経済の活性化を図るため企業誘致を目的とした土地開発を町内6箇所選定（中原校区4箇所、北茂安校区1箇所、三根校区1箇所）し中原校区の西寒水の予定地では地権者との交渉も進んでいると聞いているが規制の対象とはなっていないのか。又ほかの5箇所についても問題ないか。

まちづくり課長

安全上の重要施設は防衛施設関係、原子力関係施設及び国境離島等の機能を阻害する土

地や建物の利用を防止する目的の法律である。

国が区域内の土地建物の利用状況等の調査を行い、重要施設や国境離島の機能を阻害する行為が認められた場合、土地の利用者に対し機能障害行為の中止等、勧告、必要がある場合は国による買取りを行う。本町は陸上自衛隊目達原駐屯地の概ね1kmの範囲として大字原古賀の一部、大字中津隈の一部が注視区域として指定されている。今回開発予定の西寒水工業団地約6・4<sup>ハシ</sup>のうち西側1・7<sup>ハシ</sup>が目達原駐屯地の範囲となるが、このゾーンは注視区域であるため届け出の必要はない。他の5箇所についても目達原駐屯地から1kmの範囲を超えているので影響はない。

指定地域協働活動団体について

議員

この事については、令和6年9月に一般質問をしたところ総務省からの資料が何も届いていない、ということであったがその後どうなったのか。

町長

令和6年9月26日付で制度に関する考え方の通知が発出され、令和7年1月に制度のイメージが示された。この制度は非常に有効なものと思う。準備をしっかりとさせていたと思う。

## 一般質問

QRコードから一般質問の録画映像をご覧ください



**問** 新年度会計予算の  
基本方針について

**答** 限られた財源を  
効率的に重点配分した

**議員** 当初予算は、全町民への行政サービスを具体的にしたものである。限られた財源を効率的、効率的に、また、中長期を見据えた財源の適正配分は重要なことである。総額152億9千1百万円は前年度比3.3%増で町長選挙のため骨格予算となっている。令和5年度は、経常収支比率が100を超えていて財政状況は硬直化している。今年度好転するかどうか注目しているがどうか。

**財政課長**

本町の財政状況は、ふるさと寄附金以外の自主財源の比率が低い状況で、国の方針に大きな影響を受ける自治体となっている。

このような状況の中、住民ニーズに的確に応えつつ、将来にわたり持続する町であり続けるため、行政コストを検証し、選択と集中による行政改革を着実に進め、財政力強化に取り組んでいる。

**議員** ①町長は4年間様々な改革に取り組まれたが、重点政策として「自助 共助 公助」など言葉として非常に響きにくい、得たいの知れない言葉を使っている。これが住民サービスと財政運営にどうつながるのか。

②一般会計から国保特会への繰入金が年々減少しているが、これは国保税が上がる原因であり、今後、上がる予定なのか。

**町長・民生部長**

①総合計画では、未来に躍動する「共感」協働」のまちという大きな目標を実現するため、3つの重点方針、6つの基本目標を示している。目標に向かっていくのか、PDCAサイクルの事業評価を実施しなければならぬ。財政面でも行政改革大綱を策定し、実行している。財政に危機感を持ち、真摯に財政課題に向き合っている。

②繰入金の減少が、国民健康保険税が上がる直接の原因ではない。国民健康保険税率は、県から標準保険税率を示され、町の税率を決定していく。令和6年度に税率を改正した。令和9年度に県内保険税一本化が決定しており、一本化に向けた調整を毎年行っている。



第3次総合計画表誌



**問** 今後の  
高齢者買物支援は

**答** 時代に合う  
最善の方法を選択する

**議員** 買物支援事業開始からこれまでの利用者の推移及び売上の状況はどうか。

**地域包括支援センター所長**

令和4年に開始したこの事業は公民館等で移動販売を行っている。現在31地区45箇所を実施。購入者数と売上げの推移は令和4年度は購入者数延べ4,879人、売上高6,726,792円。令和5年度は購入者延べ6,041人、売上高は9,728,970円。令和6年度は1月までの実績で購入者延べ4,416人売上高7,331,111円。買物同行支援や代行支援の利用者の増加もあり、現在は若干利用者が減少傾向にある。

**議員**

移動販売は単に消費者に物品を提供するだけではなく、販売者と消費者のコミュニケーションを生み出す場としての一面もあるかと思う。移動販売を通して高齢者の見守りサービスを同時展開している自治体もあるが、み

やき町においてはどうか。

**地域包括支援センター所長**

移動販売の場所で利用者同士のコミュニティの場が生まれ、孤立の防止につながっている。また、いつも買物に来ている利用者が来ていない場合は移動販売業者が確認のために電話や自宅を訪問し見守りを行っている。

**議員**

利用者の方に喜んで頂けるサービスを続けて頂きたいが、行政として今後の事業展開をどのようにやっていくのか。

**町長**

この事業は当初から非常に好評を頂いており、しっかり事業の磨き上げを今後も行っていく。一方で、高齢者が日常生活に困らない町にしていくためには技術革新とも向き合っていかなければならない。これから日本はITやDX等の色々な技術革新が広がる。その中で、一番いい、時代に合った選択肢を高齢者のニーズや人口推移も含めてしっかりと検証していく必要があると考える。

このほか、「町職員の採用計画について」を質問しました。



**問** みねCCの利益はなぜリバー  
サイド三根へ還元しない

**答** 第三セクターではないので  
請求は難しい

**議員** 平成30年度、株式会社みねCCは創設され、その目的を第3セクターリバーサイド三根（河川敷ゴルフ場）への利益還元としていたが、これまで還元はされたのか。



リバーサイド三根河川敷ゴルフ場

元年6月の第2回定例会（大石議員の質問）の議事録で前町長は、みねCCについてこう語っている。「ふるさと納税だけを取扱う商社をつくって、そこから出た利益を「リバーサイド三根」のほかに資本注入するとか。そういう形で行く」という運びになって、副町長を一応名義的に社長にさせていただいて、町からの出捐

金はありませんが、実質、第3セクター的な商社をつくりまして、事務所はクラブハウスの2階でその事業は行っています。」と答えている。「第3セクター的」と言って公開すべき経営状況説明書が不必要な利益追求を目的とした企業をつくっている。ごまかしではないか。それでも資本注入が目的なら年月は経ているが早期に還元すべきで、履行するよう求めていくべきだ。

**情報未来課長**

（株）みねCCは第3セクターに該当しない。リバーサイド三根への資本注入についても現在もなされていない。

**兼業禁止の法抵触と対応**

**議員**

平成30年2月に元副町長が返礼品会社・株式会社みねCCを創設している。これまで兼業禁止に抵触していることが問題になってきた。執行部としての見解と対応について伺いたい。

**総務課長**

令和4年4月の町監査委員会の報告では、「町と多額の商行為を行っていたことは事実で、法の趣旨を鑑みると当該法人の代表取締役役に就任していたことは不適当である」とされている。

現在、100条委員会が設置され調査されている。まずは、報告書の内容を確認させていただきたい。



すえつぐ 末次 ゆう 優 議員



**問** 最新の経常収支比率が  
増となった要因は

**答** 分析方法を  
改めたため

議員

令和5年度決算で経常収支比率が100・6%となり上昇しているが要因は。

財政課長

物価高騰など様々な要因があるが、主な要因は、ふるさと寄附金基金繰入金を経常経費充当特定財源でなく、経常経費充当一般財源に振り替えたため。

議員

同様に分析した場合、これまでの数字に変化はあるのか。

財政課長

経常経費充当一般財源に振り替えて算定した場合、平成30年度99・9%、令和元年度101・8%、令和2年度98・4%、令和3年度93・4%、令和4年度99・9%となっている。

一者随意契約について問う

議員

専門性が高い契約は職員だけで判別するのは困難だ。競争入札に移行すべきでは。

町長

庁内で情報収集し、先進事例の調査を行い検討する。

トイレトレーラーの導入について

議員

大規模災害時のトイレ不足解消に有効だが、有事以外の時はどのように活用するのか。

町長

ひまわり園などの観光地や、イベントで人があふれるような場所に運んで活用する。有事の際は地域に運んで有効に活用する。



JPホームサプライ株式会社より



むた 田 ひでふみ 秀文 議員



**問** 有害鳥獣駆除対策は  
猟友会と連携し

**答** 被害防止対策強化を図る

議員

本町の有害鳥獣による被害状況、また今後の取り組みや対策は。

農林課長

イノシシによる水稻被害額593千円、鳥類による麦や野菜等の食害、アライグマなど小動物による食害が発生している。取り組みとしては猟友会へ委託、一斉駆除を実施、今後も猟友会と連携し被害防止対策の強化を図る。

議員

近年、麦播種後の新芽へのカモの被害が増加しており、県が対策に向け調査していると聞くが。

農林課長

県は令和5年度から、水路にテグスを張

る、黒いマルチシートを使うなどの実証検証をしている。町としても、黒いマルチシートを使う吹き流しなどの侵入防止対策を推進し、猟友会によるカモの捕獲強化を図る。



今後のリバーサイド三根の運営は

議員

令和7年2月20日の全員協議会において経営再建の見込みがなく、町は筆頭株主であり、主導的な計画を推進したその責任もあるという事であったが最終的な考え方は。

まちづくり課長

リバーサイド三根の資産価値268・922千円を上限に町で買上を行い、法人の解散を行い、ゴルフ場の利活用を指定管理で運営、廃止、河川敷の利活用の三案で検討。

議員

経営移譲も検討されてみては。

まちづくり課長

過去にも検討されていたが相手方との条件が合わず御破談となっている。条件等の見直しを行い経営移譲も含め今後検討してまいります。



たけ だ 武田 みつくに 光邦 議員



**問** 道路陥没事故の  
対応について

**答** 道路埋設管の管理者と  
協議し対応

議員

町の埋設配管(上下水道)の現状について。

下水道課長

公共下水道は供用開始から18年が経過し、深さ4m未満に設置されており、材質はコンクリート管が5%で、残りは腐食しにくく耐久性の高い「塩ビ管」や「ポリエチレン管」を使用している。

住民環境課長

水道管の埋設時期は、送水管が約50年、排水管が44年経過し、深さ0・6m～1・2mに埋設されており、材質は埋設道路の状況や用途に応じて使用している。

議員

点検及び維持管理はどのように対応しているか。

下水道課長

年1回のマンホールポンプの清掃点検の実施、管路腐食などの法定点検が5年に一度義務付けされており今年度を実施予定している。

住民環境課長

水道管の送水管は月1回、排水管は年2回の点検を実施している。配管の交換時期は、経過年数等を総合的に判断して優先順位を決め、計画的に実施し被害を最小限にするため、新設・更新時には耐震管を使用している。

議員

所得税の非課税枠年収103万円の壁について。

税務課長

所得税とは、1年間に給料や事業などで得た所得に対してかかる国の税金であり、給与収入から差し引く最低保障額55万円と、原則一律に適用される基礎控除48万円を合計した103万円を超えると所得税が課税される。

議員

税制改正による町民税への影響は。

税務課長

町民税の基礎控除は据え置きとなっているが、影響する時期は令和8年度からで影響額は、県から3月7日に再試算された同様の手順で算出すると約600万円の減収になる見込みである。



## 問

### 学習用端末の 処理適切に

## 答

### 確実な消去の 証明書提出求める

**議員**  
GIGA（ギガ）スクール構想で児童生徒に配布された学習用端末、本町は何台新規端末に買い替え、旧端末を処分する必要があるのか伺う。

**学校教育課長**  
2,357台新端末に買い替え、1,966台を処分する予定。

**議員**  
端末内のデータを確実に消去しなければ、児童生徒の個人情報流出につながりかねない。適切な端末処分とデータ消去に対する認識と具体的な取り組みについて伺う。

**学校教育課長**  
子どもたちの個人情報を守るためにはデータ流出の未然防止が重要と認識している。端



環境省・経済産業省より

## 出産直後のママへ支援を

**議員**

出産直後のママへの支援「子育て世帯訪問支援事業」が事業化されるきっかけとなった「産後ドゥーラ」の取り組みがある。訪問支援員を要請する一環として、「産後ドゥーラ」養成講座費用の一部助成はできないか伺う。

**健康増進課長**

費用の助成は考えていないが、今後産後ケア利用者のニーズが変化してくることも考えられる。本町の産後ケア事業に対するニーズの分析や、他自治体の産後ドゥーラの活用状況等も研究していく必要があると考える。

## 産後ドゥーラとは

産前産後の女性特有のニーズにこたえ、サポートするための知識・技術を体系的に75時間の講義・実習を受け、産後の母親に対してあらゆるサポートができる職業です。

このほか、「帯状疱疹ワクチンの町の費用助成の考えがないか」を質問しました。



## 問

### 石井橋架け替え工事について

## 答

### 橋の完成は 令和9年度末に予定

**議員**  
石井橋は令和5年9月に橋脚と橋桁の一部に破損が見つかり、倒壊の恐れがあるということ、全面通行止めされている。

令和6年2月29日に地区説明会が開催され、橋の完成は令和9年度末頃を予定していると説明があった。その後、地区に今後のスケジュール等の説明がされていない。

今現在の状況と今後のスケジュールについて伺う。また、工事に入る前には地区説明会を開催してもらいたい。

**建設課長**  
石井橋については、車両はもとより歩行者についても安全・安心の観点から通行止めとしており、石井区をはじめ橋を利用されていた皆様には、多大なご不便をお掛けしている。石井橋は、架設から50年を超えており老朽

化していることから、国庫補助金を活用した架け替えで事業を進めている。

事業の進捗状況は、令和6年6月に調査測量設計業務を発注している。石井橋が架かる寒水川は県管理河川であり、東部土木事務所との協議結果を考慮した設計が求められ、令和7年6月末の履行期間で業務を進めている。

工事の工程は、令和7年度の非出水期となる10月から石井橋の撤去工事と寒水川右岸側の撤入路確保のための町



石井橋の現状

道隅切部の拡張工事を実施し、その後橋台設置工事を予定している。8年度に橋脚設置工事、9年度に橋桁設置工事及び取付け道路等付帯工事を予定している。寒水川右岸側の町道隅切部の拡張工事は、農地をお借りする必要があるため、地権者に借地のご相談をさせていただきたい。

また、工事の詳細な工程が確定したら、改めて地区説明会を開催したい。

## 町道路及び附随する施設の対応について

**議員**

町道及び附随する施設の対応について。

**防災安全課長**  
カーブミラーと道路に標示されている白線については、車両や歩行者にかかせないものであり、新規設置や修繕については迅速に対応している。今後とも区長とより連携を図り管理を行い事故防止、減少に努める。

## 消防団活動



1月19日（日）消防団出初式が執り行われました。



3月2日（日）  
防火訓練  
三根校区の団員で防火訓練を行いました。



## 表紙の写真

### キラリ☆シ みやきびと



みやき町でキラリ☆と光る活動をしている方にスポットを当てて紹介していきます。

西寒水出身のDAICHIさんは、語学留学先のオーストラリアで、身の丈を超えた作品の迫力に魅了された。その後、ドイツへ留学し修練を積み重ねた。スプレーや筆を用いて、店舗の壁やコンテナ、看板制作、キャンバス画など、アート制作を幅広く展開中。ストリート文化に魅了された新進気鋭



DAICHI さん

のアーティスト。

DAICHIさんの壁画や作品はどこで見れますか？

多久市・福津市・

西戸崎市他

詳細はQRコードから



ブレイクダンスのインストクターもされていますが、ダンスは何歳から始めたのですか？

中学2年からです。ダンスを通じて世界に友人ができて交流ができています。ダンスをしていて本当に良かったです。

みやき町で壁画を描く予定は？

今のところありませんが、ぜひ地元でも描きたいです。

## 次回6月定例会の予定 午前9時30分開会

| 月         | 火                | 水         | 木                 | 金         |
|-----------|------------------|-----------|-------------------|-----------|
| 2         | 3<br>本会議<br>(開会) | 4<br>休会   | 5<br>一般質問         | 6<br>一般質問 |
| 9<br>一般質問 | 10<br>休会         | 11<br>本会議 | 12<br>本会議<br>(閉会) | 13        |
| 16        | 17               | 18        | 19                | 20        |
| 23        | 24               | 25        | 26                | 27        |
| 30        |                  |           |                   |           |

※この日程等は予定であり変更となる場合があります。

最新の日程は、みやき町ホームページまたは議会事務局（94-5728）でご確認ください。

## 編集後記

全国で相次ぐ大規模な山林火災で甚大な被害にお見舞い申し上げます。3月議会定例会も終了し、身近な議会のツール「議会だより」を皆様にお届けいたします。各議員の活動や発言、委員会の審査内容を読者の皆様にご理解いただければ幸いです。議決、議案はいずれも市民の生活に直結する極めて大事なものです。わかりやすい表記で

### ◎広報編集委員会

委員長 西村健一郎  
副委員長 末次 優  
委員 益田 清  
委員 牟田 秀文  
委員 大石 安弘  
委員 目野さとみ